

# 仙白園プロジェクト

No. 105



ハクサイ

「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てる活動から発展して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

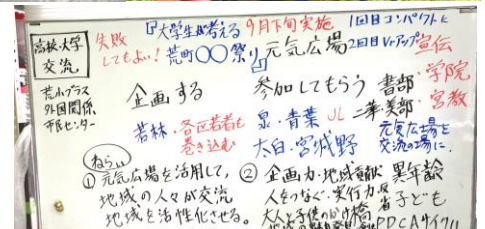
「5月の仙白園プロジェクト・人」は、新たなメンバーに加えて、チャイルドボランティア「チャボ」の小中学生も参加し、大盛況となりました。本来であれば、ラディッシュの収穫体験を行う予定でしたが…ラディッシュさんはもう少し仙白園で育ちたいそうで、今回はそっとしておきました。代わりに畑の野菜が大きく育つように、雑草取りなどの畑整備を中心に活動しました。

チャボの皆さんは、さすがボランティア精神があふれているだけあって、協力しながらどんどん雑草を抜いていきます。若者やサポーターの皆さんも負けじと活動し、1時間程度の活動でも畑はすっかりきれいになりました。「年齢差〇〇歳の多世代交流ができる中央市民センター」は、仙台市ではここだけ（のはず）。これも仙白園の魅力ですね！

なお、今回収穫できなかったラディッシュですが、6月5日にチャボの希望者で親子収穫体験を行い、おいしくいただきました。



畑作業終了後は、若者間で今後に向けた話し合いが盛り上がりました。秋頃を目安に、荒町の「元気広場」を舞台に、子供向けの事業を展開できないかという、今までの若者事業にはなかった発想が生まれました。地域の「魅力創出」に向けて動き出した今後の若者事業から目が離せません！



**高校生～30代程度の参加者大募集！あなたの力で地域を動かしてみませんか？**  
若林区中央市民センター 286-1901(担当:青沼) ホームページもご覧ください→

